

## 出願の状態表示

頁: 1/1

[特許] 平07-156856(07.05.31)

## [基本項目]

出願 (1) (07-156856) (07.05.31) 記号 (AP95898 ) 出願種別(01 )新法  
 公開 ( ) ( ) 公開基準日 (07.05.31) 国内優先 (0)  
 公告 ( ) ( ) 優先 ( ) 他 国  
 審判 ( ) ( ) ( ) 担当 ( ) ( )  
 登録 ( ) ( ) 異議 (0) 請求項数 ( 4) 出願料金 ( 21,000)  
 公決 (起 ) (担 ) 文献 ( ) 新規性 (0) 菌寄託 (0) 公害 ( )  
 査定 ( ) (起 ) (担 ) 前置 ( ) 解除 ( ) 公序・要約 ( )  
 (発 ) (官 ) 審査・評価請求 ( 0-2) 未請求 (0) 自動起案 ( )  
 最終 (A11) (08.10.17) 公開準備 (1) 早期審査 ( )  
 変更先 (1) (08-153172) (01 ) 審決 ( ) ( )  
 原出願 ( ) ( ) ( ) 種別 ( )  
 期間延長 ( ) 最新起案日 ( )  
 公表 ( ) ( ) 翻訳提出 ( ) 国際出願 ( )  
 再公表 ( ) 国際公開 ( )  
 公開IPC 6 G02C 7/10 FN 指定分類IPC  
 公告IPC

名称 レンズ部材取付装置

出願人 代表 ( ) 種 (2) ユー (000000527) 国 (13) 旭光学工業株式会社 \* 174

東京都板橋区前野町2丁目3番9号

代表 ( ) 種 (2) ユー (592029692) 国 (13) ペンタックスヴィジョン株式会社 \*

164 東京都中野区中央2丁目3番3号

代理人 種 (1) ユー (100090169) 松浦 孝

中間 (63 ) 願書 07.06.01 ( 21,000) 完 (52-3 ) 補正書 07.07.06 ( ) 完  
 記録 (96-1 ) 職権訂正 07.07.28 ( ) (96-1 ) 職権訂正 07.08.24 ( )  
 (84-1 ) 優先請求 08.02.27 ( ) (86-1 ) 閲覧請求 09.07.03 ( )  
 (86-1 ) 閲覧請求 09.07.11 ( )

## 新出願

国内優先(先)

国内優先(後) 1 08-153172(08.05.24)

## 書類目録表示

97.08.20 10:01

[特許] 平07-156856(07.05.31)

頁: 1/1

§ 1 出力に”\*”表示のあるものについて、出力します。

出力	項番	書類名	頁数	受付日 ／発送日	補正 方式
*	1	特許願 願書		平07.06.01	有
		明細書	6		
		図面	4		
		要約書	1		
*	2	手続補正書	1	平07.07.06	

【書類名】 特許願

【受付日】 平07.06.01 97.08.20 10:01

【特許】 平07-156856(07.05.31)

頁: 1/1

【書類名】 特許願

【整理番号】 AP95898

【提出日】 平成 7年 5月31日

【あて先】 特許庁長官殿

【国際特許分類】 G02C 7/10

G02C 9/00

【発明の名称】 レンズ部材取付装置

【請求項の数】 4

【発明者】

【住所又は居所】 東京都中野区中央2丁目37番3号 ペンタックスヴィ  
ジョン株式会社内

【氏名】 岩本 寿一

【特許出願人】

【識別番号】 000000527

【氏名又は名称】 旭光学工業株式会社

【代表者】 松本 徹

【特許出願人】

【識別番号】 592029692

【氏名又は名称】 ペンタックスヴィジョン株式会社

【代表者】 岡本 育三

【代理人】

【識別番号】 100090169

【弁理士】

【氏名又は名称】 松浦 孝

【提出物件の目録】

【物件名】 明細書 1

【物件名】 図面 1

【物件名】 要約書 1

【包括委任状番号】 9002979

§ 1 明細書中の記載事項 (明細書) ページ

1	発明の名称	1
2	特許請求の範囲	1
3	発明の詳細な説明	1
4	図面の簡単な説明	5

§ 2 特許請求の範囲 (明細書)

1	請求項 1 ~ 請求項 4	1
---	---------------	---

§ 3 発明の詳細な説明中の見出し項目 (明細書)

1	産業上の利用分野	1
2	従来技術	1
3	発明が解決しようとする課題	2
4	課題を解決するための手段	2
5	実施例	2
6	発明の効果	5

§ 4 段落情報 (明細書)

1	1 ~ 2	1
2	3 ~ 6	2
3	7 ~ 11	3
4	12 ~ 16	4

§ 5 図面中の図番 (図 面)

1	図 1 ~ 図 2	1
2	図 3 ~ 図 4	2
3	図 5 ~ 図 7	3
4	図 6	4

【書類名】 特許願

【受付日】 平07.06.01 97.08.20 10:01

【特許】 平07-156856(07.05.31)

頁: 1/6

【書類名】 明細書

【発明の名称】 レンズ部材取付装置

【特許請求の範囲】

【請求項1】 眼鏡にレンズ部材を付加的に着脱可能に取り付ける装置であって、

眼鏡のフレームのヨロイ部に設けられた、眼鏡の通常の装着状態において略水平な面を有する受部と、

前記レンズ部材の、取付状態において前記眼鏡のヨロイ部に対応する位置に設けられ、取付状態において前記受部の面に当接する面を有する接続部とからなり、前記受部と前記接続部とは互いに磁気により吸着されることを特徴とするレンズ部材取付装置。

【請求項2】 前記受部は磁石からなり、前記接続部は磁性体からなることを特徴とする請求項1のレンズ部材取付装置。

【請求項3】 前記受部または前記接続部の面の周縁の一部に、眼鏡の通常の装着状態において略鉛直方向に突出する壁部を有することを特徴とする請求項1または2のレンズ部材取付装置。

【請求項4】 前記壁部は、前記レンズ部材が前記眼鏡から離れるのを阻止する位置に設けられていることを特徴とする請求項1～3のレンズ部材取付装置。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】

本発明は、眼鏡のフレームにレンズ部材が着脱可能なレンズ部材取付装置に関する。

【0002】

【従来の技術】

従来、眼鏡のフレームにレンズ部材が着脱可能なレンズ部材取付装置として、前掛け式のものがあった。すなわち、レンズ部材に設置された鉤型の取り付け部分を眼鏡側のレンズあるいはフレームに引っ掛けるようにして乗せるタイプのも

のである。また、レンズの縁部に磁石を設け、これを眼鏡のヨロイ部の金属に磁力によって吸着させ、レンズを眼鏡フレームに固定するタイプのものもあった。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】

しかし、前掛け式のレンズ部材取付装置は、レンズが眼鏡に強固に固定されないため、眼鏡のレンズに平行な方向あるいはレンズから離れる方向に、僅かな力が加わっただけでレンズが所定の位置からずれたり、眼鏡から離脱してしまうという欠点があった。

一方、従来の磁石付きのレンズ部材取付装置は、磁石の面がレンズに平行であるため、レンズに平行な方向の力を受けるとレンズが眼鏡に対してずれやすいという問題があった。また、このレンズ部材取付装置は、レンズを眼鏡から外して洋服のポケット等に収容した時、ポケット内の磁気カード等に影響を与えるおそれがあった。

【0004】

本発明は、このような問題に鑑み、レンズの着脱が容易で、しかもレンズが眼鏡フレームに強固に固着されて眼鏡フレームから離脱しにくく、さらにレンズが磁気カード等に影響を与えることのないレンズ部材取付装置を提供することを目的としている。

【0005】

【課題を解決するための手段】

本発明に係るレンズ部材取付装置は、眼鏡にレンズ部材を付加的に着脱可能に取り付ける装置であって、眼鏡のフレームのヨロイ部に設けられた、眼鏡の通常の装着状態において略水平な面を有する受部と、レンズ部材の、取付状態において眼鏡のヨロイ部に対応する位置に設けられ、取付状態において受部の面に当接する面を有する接続部とからなり、受部と接続部とは互いに磁気により吸着されることを特徴としている。

【0006】

【実施例】

以下、図示実施例により本発明を説明する。

図1～図7は本発明の一実施例であるサングラス取付装置を示している。

【0007】

図1は眼鏡の正面図、図2は眼鏡の側面図、図3は眼鏡の平面図である。眼鏡10は度付レンズ11、12と、度付レンズを支持するフレーム20から構成されている。フレーム20は度付レンズの外周に係合するリム21、22と、リム21、22を連結するブリッジ23と、リムの上部外方に位置し、テンプル25(図2参照)との連結部である第1のヨロイ部24とからなる。

【0008】

図4はサングラスの正面図、図5はサングラスの平面図である。サングラスは彩色の施されたレンズ31、32と、レンズ31、32を連結するブリッジ41と、レンズ31、32のそれぞれ上部外方に位置し第1のヨロイ部24に磁力によって吸着される第2のヨロイ部42から構成されている。

【0009】

次に、図6を参照してサングラス取り付け部の構成について説明する。サングラス取り付け部は、眼鏡の第1のヨロイ部24と、サングラスの第2のヨロイ部42から構成される。第1のヨロイ部24はその一部分に円形の磁石が埋め込まれた第1の固着部24a(受部)を備えており、磁石の上面は第1のヨロイ部24の上面と略同一の平面である。第1のヨロイ部24はその外側に上方向に突出した突起部24bを備えている。突起部24bは上から見ると円弧状を呈し、第1のヨロイ部24の角部に沿った壁状のものであり、後述する第2のヨロイ部42の第2の固着部42a(接続部)の円周の一部分に沿っている。尚、突起部24bの高さは、サングラスの第2のヨロイ部の厚さと略同じかそれ以上である。

【0010】

第2のヨロイ部42はその先端に第2の固着部42a(接続部)を備えている。第2の固着部42aは円形をしており、その円周は第1の固着部24aに埋め込まれた磁石の円周と略同じ大きさである。第2の固着部42aは磁性体の金属、例えば鉄から成り、第1の固着部24aと接着する位置に配設されている。

【0011】

サングラスを眼鏡に取り付ける場合は、第2のヨロイ部42を第1のヨロイ部

24の上方から下方向Aに向けて下ろし、第1のヨロイ部24の上に乗せるように取り付ける。その際、固着部42aの磁性体金属が固着部24aの磁石に吸着されるように装着する。サングラス装着中の状態を図7に示す。

【0012】

逆にサングラスを取り外す場合は、固着部24aと固着部42aを吸着させている磁力より強い力で第2のヨロイ部42を上方向（Aの逆方向）につまみ上げるだけで、サングラスを容易に取り外すことができる。

【0013】

以上のように本実施例によれば、サングラスと眼鏡を、ヨロイ部24、42を相互に磁力を用いて吸着させるので、サングラスが眼鏡に上下方向に強固に固定される。さらに、ヨロイ部24に設けた突起部24bにより、サングラスが眼鏡に水平方向に固定される。従って、サングラスが所定の位置からずれたり、眼鏡から離脱してしまうことがない。また、磁石は眼鏡のヨロイ部24に設けられているため、サングラスを眼鏡から外してそのまま洋服のポケット等に収容しても、このポケット内の磁気カード等に影響を与えるおそれがない。

また、様々な色のサングラスを用意しておけば、場合に応じて色を替えることができ、ファッション性が高まる。

【0014】

なお、本実施例ではレンズ部材の水平方向のずれを防止するための壁部を、眼鏡側のヨロイ部に設けたが、これに限定するものではなく、この壁部をレンズ部材側の固着部に設けてもよい。すなわち、固着部42aに、眼鏡のヨロイ部24の内側の角の周縁に沿い、かつ鉛直下方に突出した壁部を設けてもよい。

【0015】

また、本実施例では眼鏡に装着するレンズ部材をサングラスとしたが、これに限定するものではなく、近眼用の通常のマイナスレンズが嵌め込まれている眼鏡に、レンズがプラスレンズのレンズ部材を装着してもよい。そうすれば、老眼に対応することができ、同一の眼鏡フレームで遠近両用に使用することが可能となる。

【0016】



【発明の効果】

このように本発明によれば、レンズ部材の着脱が容易で、しかもレンズ部材が眼鏡フレームに強固に固着されて眼鏡フレームから離脱しにくく、またレンズ部材が磁気カード等に影響を与えることのないレンズ部材取付装置が得られる。

【図面の簡単な説明】

【図1】

眼鏡の正面図である。

【図2】

眼鏡の側面図である。

【図3】

眼鏡の平面図であ。

【図4】

サングラスの正面図である。

【図5】

サングラスの平面図である。

【図6】

サングラスと眼鏡の取付部分を示す斜視図である。

【図7】

サングラス装着時の側面図である。

【符号の説明】

- 10 眼鏡
- 11、12 度付レンズ
- 20 眼鏡フレーム
- 21、22 リム
- 23、41 ブリッジ
- 24 第1のヨロイ部
- 31、32 色付レンズ
- 42 第2のヨロイ部
- 24a 第1の固着部

[書類名] 特許願

[受付日] 平07.06.01

97.08.20 10:01

[特許] 平07-156856(07.05.31)

頁: 6/6

4 2 a 第2の固着部

【書類名】 特許願

【受付日】 平07.06.01 97.08.20 10:01

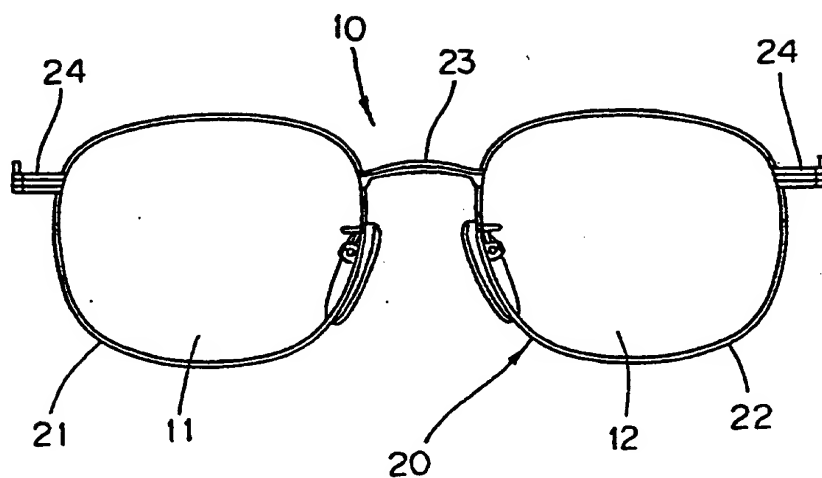
【特許】 平07-156856(07.05.31)

頁: 1/4

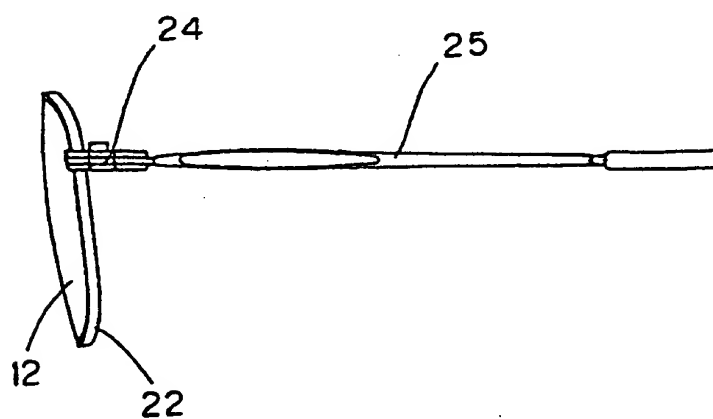
【書類名】

図面

【図1】



【図2】



[書類名] 特許願

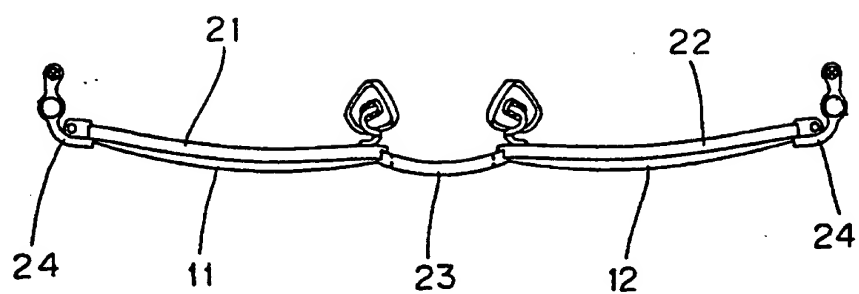
[受付日] 平07.06.01

97.08.20 10:01

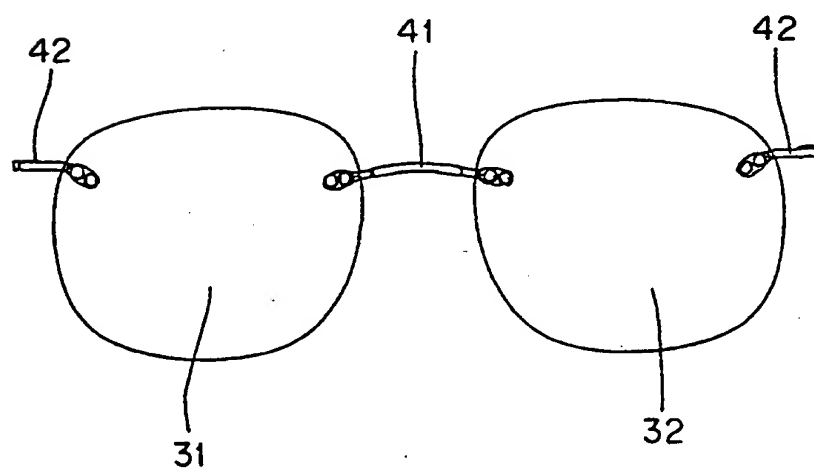
[特許] 平07-156856(07.05.31)

頁: 2/4

【図3】



【図4】



【書類名】 特許願

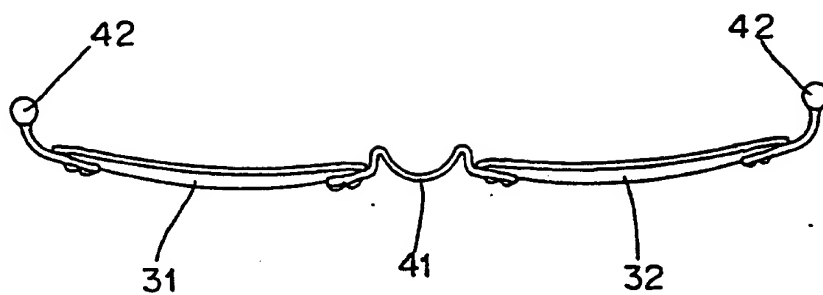
【受付日】 平07.06.01

97.08.20 10:01

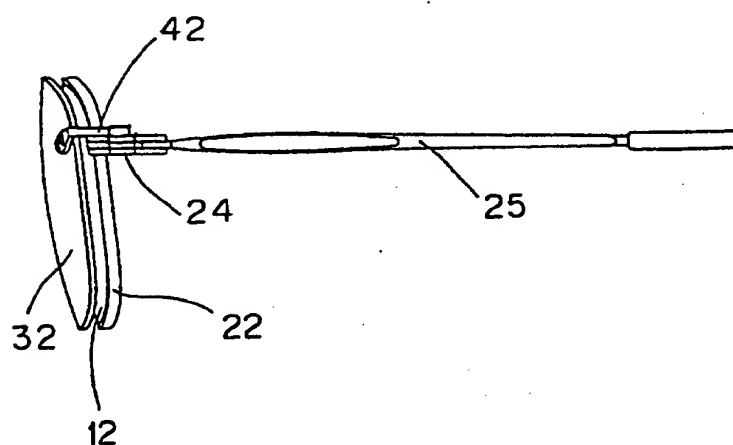
【特許】 平07-156856(07.05.31)

頁: 3/4

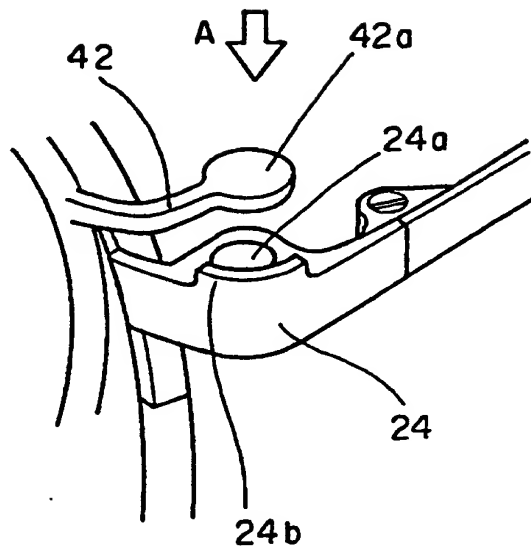
【図5】



【図7】



【図6】



【書類名】 特許願

【受付日】 平07.06.01 97.08.20 10:01

【特許】 平07-156856(07.05.31)

頁: 1/1

【書類名】 要約書

【要約】

【目的】 レンズの着脱が容易で、しかもレンズ装着中は垂直および水平方向の力に対して強く、レンズが眼鏡本体から離脱しにくいレンズ部材取付装置を提供する。

【構成】 本発明に係るレンズ部材取り付け装置は、底面に磁石を埋め込んだ固着部24aを備えた眼鏡側のヨロイ部24と、磁性体の金属から成る固着部42aを備えたレンズ側のヨロイ部42を備えている。レンズ取り付け時には固着部24aと固着部42aが磁力により互いに吸着する。

【選択図】 図6

【書類名】 職権訂正データ

【作成日】 00.00.00 97.08.20 10:01

【特許】 平07-156856(07.05.31)

【担当者コード】 1927 頁: 1/1

【書類名】 職権訂正データ  
【訂正書類】 特許願

<認定情報・付加情報>

【特許出願人】

【識別番号】 000000527  
【住所又は居所】 東京都板橋区前野町2丁目3番9号  
【氏名又は名称】 旭光学工業株式会社

【特許出願人】

【識別番号】 592029692  
【住所又は居所】 東京都中野区中央2丁目3番3号  
【氏名又は名称】 ペンタックスヴィジョン株式会社

【代理人】

申請人  
【識別番号】 100090169  
【住所又は居所】 東京都千代田区飯田橋一丁目5番8号 アクサンビ  
ル4階  
【氏名又は名称】 松浦 孝



【書類名】 手続補正書

【受付日】 平07.07.06

97.08.20 10:01

【特許】 平07-156856(07.05.31)

頁: 1/1

【書類名】 手続補正書

【提出日】 平成 7年 7月 5日

【あて先】 特許庁長官殿

【事件の表示】

【出願番号】 平成 7年特許願第156856号

【発明の名称】 レンズ部材取付装置

【補正をする者】

【事件との関係】 特許出願人

【識別番号】 592029692

【氏名又は名称】 ペンタックスヴィジョン株式会社

【代理人】

【識別番号】 100090169

【弁理士】

【氏名又は名称】 松浦 孝

【手続補正 1】

【補正対象書類名】 特許願

【補正対象項目名】 委任状

【補正方法】 追加

【補正の内容】

【提出物件の目録】

【物件名】 委任状 1

## 委任状

平成 7 年 7 月 3 日

私は、識別番号 100090169 弁理士 松浦 孝 氏をもって、  
代理人として下記事項を委任します。

### 記



1. 平成 7 年特許願第 156856 号に関する一切の件
2. 上記出願に関する出願審査の請求、優先審査に関する事情説明書の提出および出願人名義変更
3. 上記出願の放棄もしくは取下げ
4. 本件特許出願または実用新案登録出願に基づく特許法第 42 条の 2 第 1 項または実用新案法第 7 条の 2 第 1 項の優先権主張ならびにその取下げ
5. 特許法第 46 条第 1 項および第 2 項の出願変更または実用新案法第 8 条第 1 項および第 2 項の出願変更
6. 特許法第 121 条第 1 項および第 122 条第 1 項の審判の請求または実用新案法第 35 条第 1 項および第 36 条第 1 項の審判の請求ならびにこれらの請求の取り下げ
7. 上記各項を処理するため復代理人を選任および解任すること

住 所  
名 称  
代表者

東京都中野区中央 2 丁目 3 7 番 3  
ペンタックスヴィジョン株式会社  
岡 本 育 三



[書類名] 職権訂正データ

[作成日] 00.00.00 97.08.20 10:01

[特許] 平07-156856(07.05.31)

[担当者コード] 2216 頁: 1/1

【書類名】 職権訂正データ  
【訂正書類】 手続補正書

<認定情報・付加情報>

【補正をする者】

【識別番号】 592029692  
【住所又は居所】 東京都中野区中央2丁目37番3号  
【氏名又は名称】 ペンタックスヴィジョン株式会社

【代理人】 申請人

【識別番号】 100090169  
【住所又は居所】 東京都千代田区飯田橋一丁目5番8号 アクサンビ  
ル4階

【氏名又は名称】 松浦 孝

【提出された物件の記事】

【提出物件名】 委任状（代理権を証明する書面） 1